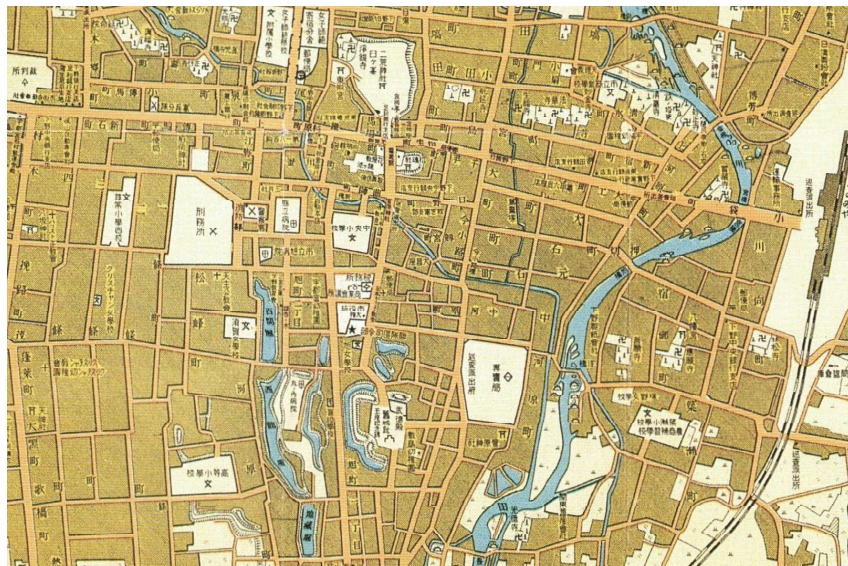


昔と今の地図で比べてみよう！

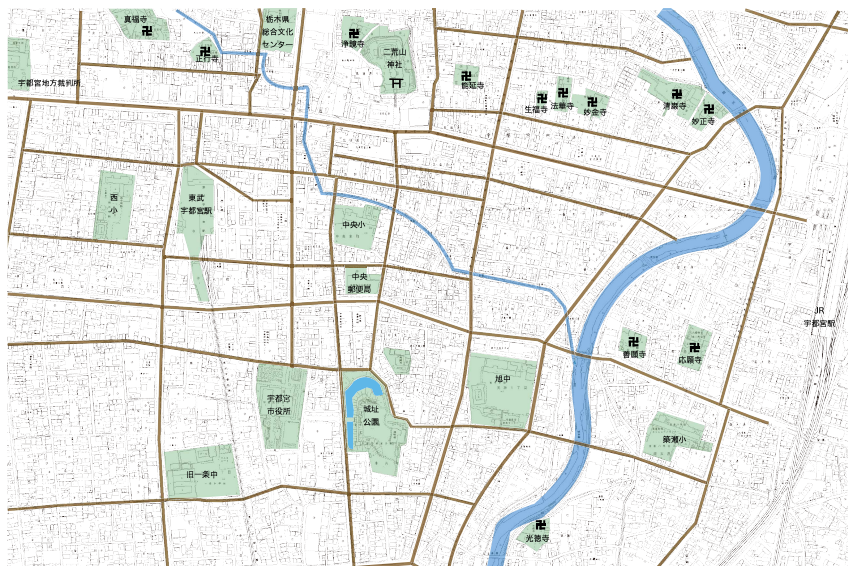
下の地図は、1926(大正15)年に発行された、宇都宮市とその周辺の地図です。当時の宇都宮の様子がよくわかります。

地図を比べてみよう……中心部

大正15年

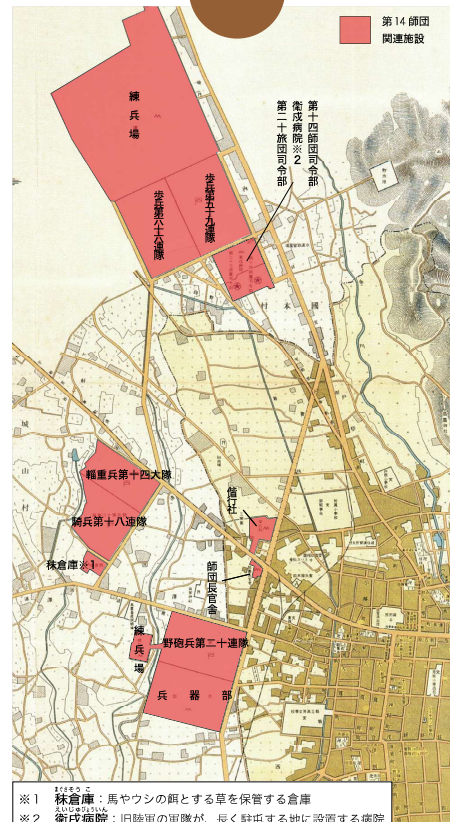


現在の地図



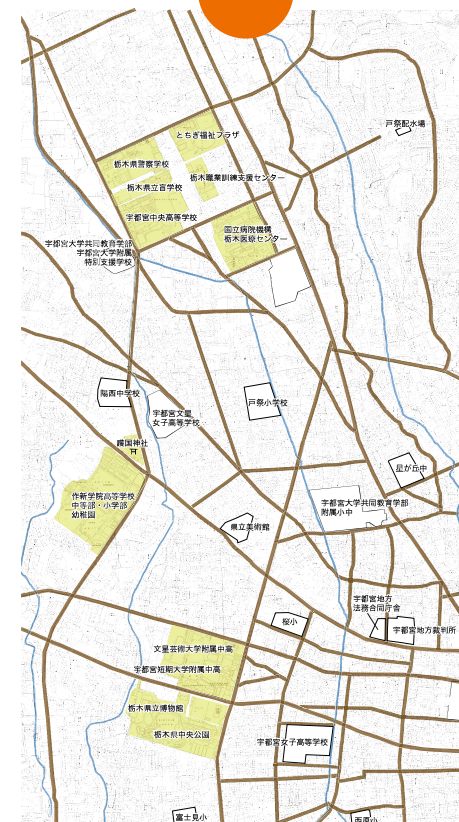
地図を比べてみよう

大正15年



- ※1 秣倉庫：馬やウシの餌とする草を保管する倉庫
- ※2 衛戍病院：旧陸軍の軍隊が、長く駐屯する地に設置する病院
- ※3 備行社：旧陸軍の将校同士の親睦を深める施設

現在の地図



先生

地図をみて、どんなことがわかるかな？



第14師団の関連施設は、現在は、どんな施設になっているかな？
55ページの現在の地図の黄色に塗られた部分が、第14師団の関連施設だったところだよ。

大正時代から、変わっていない道があるけど新しくできた道もあるね。



川は、大きく変わっていないね。

昔は、城址公園のまわりに、堀がたくさん残っていたね。



市街地が広がっているのがわかるね。



STEP 1 課題を設定しよう

- 先生 「宇都宮の歴史」の中で、もっと知りたいと思ったことは、どんなことかな？
みんなで意見や考えを出し合い、課題を設定しよう！
- 先生 家の近くにある古墳が気になって
いたんだよね。
どんなものが出土しているのかな。
歴代の宇都宮氏を調べて、
年表にして他の人に紹介したいな。
- 先生 城址公園はよく行くから、宇都宮城の
ことを調べて、海外の人に教えたいな。
宇都宮に戦争があったなんて知らなかった。
当時は、どんな様子で、どう立ち直って
きたかを調べたいな。
- 先生 どこで、どんな方法で調べることができるかを考えておくといいよ。
どんな方法で、誰に向けて発信するのも考えてみよう。
- 先生 戦争を経験した人を知っているから、
インタビューはできると思うよ。
宇都宮の歴史を分かりやすく伝えるには、
現地調査をして、写真を撮ってきた方がいいかな。

STEP 2 調べてみよう

- 先生 自分たちの課題を追究するためには、どんな方法で調べたらよいかね。
計画を立てて、調べていこう。
- 先生 手軽なのは、インターネットだね。
でも、情報が正しいかどうかなど
取り扱いには注意が必要だね。
市の図書館には、地域資料コーナーが
あって調べやすいよ。栃木県立博物館も
参考になるものがありそうだよ。
- 先生 なんとんでも、現地調査だよ。
実際に行けば写真が撮れるから、
まとめる時に役に立つよ。
インタビューをすれば、その人の思いを直接
感じ取ることができ、世界で一つの貴重な
情報になるかもよ。自分のオリジナリティを
出したいから、大変だけどやってみたいな。
- 先生 調べる時は安全に注意し、計画的に行ってね。
現地調査やインタビューをするときには、事前に依頼や連絡をするなど、
マナーをしっかり守ってね。

STEP 3 調べたことを整理分析しよう

- 先生 調べたことから、どんなことが分かるかを検討してみよう。
- 先生 小学校の時に、様々な方法を使って、考えを整理したことがあるよ。
どんな方法を使ったら、上手くいきそうかな。
- 先生 表やグラフにしてみたら、
どんなことが分かるかな？
みんなが調べてきたことを、付箋に書いて、
分類したら、まとめる方向性が見えるかも。
- 先生 いろいろな方法があるけど、宇都宮の歴史を新聞にするなら、
「ボックスチャート」「フィッシュボーンチャート」などを使うと、考えを整理しやすいよ。

STEP 4 発信しよう

- 先生 誰に、何を、どのように伝えるのかを考えて、
それに合った方法や内容になるよう工夫しよう。
- 先生 歴史新聞を作るよ。
貼りだしておけば、大勢の人に見て
もらえる方法だよ。学校の友達も見ると、
保護者の方も見ることを考えなくちゃなあ。
読み手に伝わるように、写真や表などを
意識しなくちゃ。
文章も簡潔にまとめる必要があるよ。
プレゼンテーションをするよ。
大勢の人に発表する時に、最適な
方法だよ。
画像をふんだんに使えば、見ている
人に強く訴えることができるはず。
大変だけど、ここで力をつければ、
大人になった時に大きな力になるよ。
- 先生 ポスターセッションをするよ。
聞き手が近くにいる発表できるから、
その場で、会話を楽しみながらできるのが
いいところだよ。地域の人に発表する
場合は、コミュニケーションも
とりながらできるから、最適かもね。
劇やペープサート(人形劇)をするよ。
小学生に向けて発表するなら、最適な
方法だよ。難しい歴史を飽きさせずに、
最後まで聞いてもらうためには、工夫
することが大切だよ。時間はかかるけど、
やったときのやりがいはあると思うよ。
- 先生 宇都宮の歴史を紹介してみて、どうだったかな？
自分の探究活動をしっかり振り返ってみよう。

時代	年代	宇都宮の歩み	日本の歩み	宇都宮学
旧石器時代	約3~4万年前	落とし穴を使って狩りをする（飛山の落とし穴） 石器を用いた狩りを行う （瑞穂野田地遺跡、上の原遺跡）	人類が日本列島で生活をするようになる 石器を用いた狩りを行う （群馬県の岩宿遺跡、沖縄県の山下洞窟など）	宇都宮の 幕開け
	約12000年前	洞穴（岩陰）を利用して生活する（大谷寺洞穴遺跡） 竪穴住居がつけられる（野沢遺跡）	海面が上昇し、日本列島が現在の形になる	
縄文時代	早期	約10000年前		
	前期	約6000年前	青森県の三内丸山遺跡で、大規模なムラ、大型竪穴建物などがつけられる	
	中期	約5000年前	拠点となるムラがつけられる（根古谷台遺跡） 生活が安定し、人口が増加、大規模なムラがつけられる （竹下遺跡、御城田遺跡、下西原遺跡、梨木平遺跡） 装飾的な文様の土器がつけられる	
	後期	約4000年前	火焔型土器がつけられる	
	晩期	約3000年前	土製仮面や土偶などがつけられる 稲作と金属器が大陸から伝わる 水田近くの台地に定住してムラがつけられ、クニに発展していく	
	弥生時代	前期	稲作や弥生土器などの弥生文化が伝わる	
中期		約2100年前	野沢遺跡 57年 倭の奴国王が漢（後漢）に使いをおくる	
後期		二軒屋遺跡 239年 卑弥呼が魏に使いをおくる 古墳がつけられはじめる		
古墳時代	前期	茂原古墳群		
	中期	約1600年前	391年 朝鮮半島に兵を出し、高句麗と戦う このころ大仙古墳がつけられる	
	後期	東谷古墳群（笹塚古墳） 塚山古墳群 538年 仏教が伝わる 瓦塚古墳・北山古墳群		

飛鳥時代	戸祭大塚古墳、長岡百穴古墳	593年 聖徳太子が摂政になる 604年 聖徳太子が十七条の憲法を定める 645年 大化の改新
	上神主・茂原官衙遺跡 下毛野古麻呂が大宝律令の作成に携わる	701年 大宝律令が定められる 710年 平城京に都を移す
奈良時代	千手観音像（大谷観音・大谷寺）がつけられる	743年 聖徳太子永年私財法 794年 平安京に都を移す
	838年 二荒山神社が現在の場所に遷される 927年 二荒山神社が、延喜式の中で、「下野国河内郡一座 大 二荒山神社 名神大」となる	935年 平将門の乱（～40） 1051年 前九年の役（～62） 1167年 平清盛が太政大臣になる 1185年 源頼朝 守護・地頭をおく
平安時代	源頼義が戦勝祈願で二荒山神社を訪れる 1189年 源頼朝が戦勝祈願で二荒山神社を訪れる 宇都宮朝綱が源頼朝側について戦う	1192年 源頼朝が征夷大将軍となる 1203年 北条時政が執権となる 1221年 承久の乱 京都に六波羅探題設置 1232年 北条泰時が御成敗式目を定める
	1205年 宇都宮頼綱が幕府から謀反の疑いをかけられ出家し、蓮生と名乗る 1235年 蓮生が藤原定家に中院山荘の障子の色紙和歌を依頼	1274年 文永の役 1281年 弘安の役 1333年 鎌倉幕府が滅びる 1334年 後醍醐天皇による建武の新政 1338年 足利尊氏が征夷大将軍となる 1378年 足利義満が室町に幕府を移す 1392年 南北朝が統一される
鎌倉時代	1281年 宇都宮貞綱が蒙古軍征伐の大將軍として出陣 1283年 宇都宮弘安式条の制定 1333年 宇都宮公綱が紀清両党とともに楠木正成と戦う	1467年 応仁の乱（～77） 1573年 織田信長が室町幕府をほろぼす 1590年 豊臣秀吉が全国を統一 1592年 文禄の役（～93） 1597年 慶長の役（～98）
	南北朝	1351年 宇都宮氏綱が越後・上野の守護となる 1380年 宇都宮基綱が茂原で小山義政と戦い戦死 1405年 宇都宮満綱が長楽寺に銅像阿弥陀如来像（汗かき阿弥陀）を奉納 1418年 宇都宮持綱が上総の守護となる
	室町時代	1590年 秀吉が宇都宮に着陣し、宇都宮仕置きを行う 1592年 国綱が秀吉の催促で文禄の役に出陣 1597年 秀吉が国綱の所領を没収 宇都宮氏の没落
	戦国時代	
安土桃山時代		

江戸時代	1600年	関ヶ原の戦い	城下町 宇都宮
	1603年	徳川家康が征夷大将軍となる	
	1615年	大阪の陣 豊臣氏が滅びる 武家諸法度の制定	
	1617年	二代将軍徳川秀忠が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1619年	本多正純が宇都宮城主となり、城下を整備	
	1625年	三代将軍徳川家光が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1663年	四代将軍徳川家綱が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1723年	五十里洪水により今泉・埴田などが水害により被害	
	1728年	八代将軍徳川吉宗 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1766年	宇都宮藩内で大洪水で被害	
	1776年	十代将軍徳川家治 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1808年	浦生君平 「山陵志」を刊行	
	1843年	十二代将軍徳川家慶 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	
	1859年	宝木用水完成する	
	1862年	幕府が宇都宮藩による山陵修補を許可する	
1864年	天狗党が宇都宮を訪れる		
明治時代	1868年	宇都宮藩及び官軍が旧幕府軍に敗れるが、その後官軍が宇都宮城を奪還する	戦災を生き抜いたまち 宇都宮
	1869年	戸田忠友 宇都宮藩知事となる	
	1871年	宇都宮県が設置される 石井村に大崎商舎を設立	
	1873年	二荒山神社 県社に降格 宇都宮県を廃止し、栃木県に併合	
	1878年	宇都宮に河内郡役所開庁	
	1883年	二荒山神社 国幣中社に復格	
	1884年	県庁が栃木から宇都宮に移転	
	1885年	宇都宮駅開業 東北本線大宮・宇都宮間が開通	
	1889年	宇都宮町制を施行 人口3万5234人	
	1896年	市制施行	
	1897年	人車軌道(宇都宮軌道運輸会社)が開業	
	1902年	栃木県内で大暴風雨	
	1906年	宇都宮市内に電話が開通	
	1907年	第14師団司令部の設置が決定	
	1910年	大暴風による被害を受ける	
1912年	宇都宮瓦斯株式会社設立 ガスの供給が始まる		
大正時代	1916年	上水道の給水が始まる	
	1919年	第14師団がシベリア出兵	
	1920年	国際連盟に加盟	
	1920年	八幡製鉄所操業開始	

昭和時代	1923年	関東大震災	1923年 関東大震災 1925年 男子普通選挙が成立、治安維持法が公布 1931年 満州事変がおこる 1937年 日中戦争がおこる 1938年 国家総動員法公布 1941年 太平洋で戦争がはじまる(～45) 1944年 本土空襲がはじまる 1945年 広島・長崎に原子爆弾投下 ポツダム宣言受諾 降伏 1946年 日本国憲法が公布される 1951年 サンフランシスコ平和条約 日米安全保障条約が結ばれる 1960年 日米安全保障条約の改定 1964年 東京オリンピック大会開催 1972年 札幌冬季オリンピック大会開催 沖縄諸島が日本に復帰 1973年 石油危機 1987年 日本国有鉄道が分割民営化される 1991年 ベルシャ湾岸戦争 1995年 阪神・淡路大震災 1998年 長野冬季オリンピック・パラリンピック大会開催 2011年 東日本大震災 2021年 東京オリンピック大会開催
	1931年	東武宇都宮駅開業 東武鉄道宇都宮線開通	
	1943年	中島飛行機宇都宮製作所が横川村に開所	
	1945年	空襲を受け市街の大半を焼失	
	1947年	人口が10万人をこえる	
	1951~55年	町村合併(平石・清原・横川・瑞穂野・豊郷・国本・城山・富屋・篠井・姿川・雀宮)	
	1961年	宇都宮工業団地(平出工業団地)の分譲が開始	
	1972年	東北自動車道 岩槻・宇都宮間が開通	
	1974年	清原工業団地の分譲が開始	
	1977年	瑞穂野工業団地の分譲が開始	
	1980年	新4号国道が開通 宇都宮タワーが完成	
	1982年	東北新幹線大宮～盛岡間が開業	
	1984年	清原工業団地内で「84とちぎ博」を開催	
	1986年	市の木に「イチヨウ」を制定	
	平成時代	1991年	
1996年		市制100周年を迎える 中核市となる 宇都宮美術館開館 宇都宮環状道路(宮環)全線開通	
2005年		飛山城史跡公園開園	
2006年		市制110周年を迎える	
2007年		市町合併(河内・上河内)、人口が50万人をこえる	
2011年		北関東自動車道全線開通	
令和時代	2016年	市制120周年を迎える	
	2023年	ライトライン開業	
	2026年	市制130周年を迎える	